

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会はSDGs教育を推進しています。



東大成小学校の合言葉「みんなが笑顔の東大成小学校」

学校教育目標である「ゆたかな子」「たくましい子」「かしこい子」の実現に向けて、「分かる授業・基礎学力の確実な定着」「豊かな心と健やかな体の育成」「コミュニケーション能力の育成」に重点を置き、日々の教育活動を推進しています。



■所在地：さいたま市北区東大成町2-12

■電話：048-663-3210

■FAX：048-663-9883

■交通：埼玉新都市交通ニューシャトル「鉄道博物館駅」下車徒歩10分

01 児童会組織を中心とした「みんなが笑顔の東大成小学校」づくりプロジェクト



児童会・代表委員会の児童を中心に、児童会のテーマ「元気で明るいあいさつ、やさしい心で力を合わせる東大成小学校」の実現を目指した活動を計画し、次の活動に取り組んでいます。

(1) 代表委員会によるあいさつ運動

登校後に正門や廊下にて、代表委員会の児童があいさつ運動を行い、あいさつの輪を広げる活動を行っています。令和4年度は代表委員会の児童が各教室を訪れ、あいさつ運動を行う取組を始めました。学校全体で進んであいさつをする児童が増えるなど協力的に目標を達成しようとする成果が見られています。

(2) 委員会活動でSDGsの実践

令和4年度の委員会活動において、全ての委員会が年度当初にSDGsの目標を定めました。年間を通して目標を達成するために活動し、児童集会等において啓発活動にも取り組んでいます。



各学級を訪れてあいさつ運動をする様子

02 創造性を育むPBLを通して、持続可能な社会の創り手を育成する STEAMS TIME



5年生のSTEAMS TIMEの学習において、「東大成小ユニバーサルコンテスト」として次の活動に取り組んでいます。

- (1) 解消したいバリアについて、タブレット端末を活用したり、他者と意見交換したりする中で、課題を多角的に捉え、解決するためのアイデアを広く集められるようにしています。
- (2) 発想したアイデアを仮説として設定し、検証実験における変化をデータ化することで、最も効果的な方法を検証します。そして、学習のまとめとして、自身が集めたデータを根拠として、最適な課題解決方法のプレゼンテーションへとつなげるようにしています。



バリアの解消について話し合っている様子